

天沼、本天沼
上萩1丁目の皆様へ

わたなべ友貴 区政レポート (令和6年7月)

旧若杉小学校

実現しまし
よう!!

地域住民の望む
跡地活用を共に

16年の時を経て、
旧若杉小学校の
跡地活用が
動き出す!



- 1 16年間、**地域住民**は、
旧若杉小跡地活用を **待望** してきました。
- 2 1年間計5回、杉並区は地域住民と
跡地活用への **意見交換会を開催** しました。
- 3 これからの **ワークショップ** で、
地域住民の要望が生かされる保証はありません。
- 4 旧若杉小学校跡地は、
特定左派勢力から **狙われて** います。

杉並を、取り戻す。

杉並区議会議員

荻窪地域選出

自民党

ともき
わたなべ友貴



地域住民の一切望まない 跡地活用は、絶対に許しません！

1

16年間、地域住民は我慢してきました。

平成20年の若杉小廃校以来16年間、旧若杉小学校跡地は、行政にとって都合のいい施設として利用され、ほぼ地域住民に開放されてきませんでした。

先日、杉並区から

「旧若杉小学校既存校舎の解体を前提とした跡地活用を考えている」と説明がありました。

「ようやくこの場所が地域の主役になる」。住民の期待感は、高まっています。

2

1年間で計5回、行政と地域住民の意見交換会が開催されました。

杉並区は令和5年6月から約1年間、旧若杉小学校周辺の天沼8町会に上荻中央町会を加えた、計9町会の地域住民と、全5回の意見交換会を実施しました。

1年間意見交換会に参加してきた住民は、跡地の活用方法について、「災害に備える空地が足りない、という地域課題解消の為、防災性を備えた多世代が利用できる公園が望ましい」と、一定の方向性を示しました。

3

さらにこれから、ワークショップを開催。

しかし区は、ここからさらに荻窪外に住む区民を入れてワークショップを開催する予定です。

ワークショップでは、地域住民が1年間かけて導き出した「防災性を備えた公園」という方向性を尊重し、**地域防災の核である荻窪消防団第一分団や、日本の宝である子供達と共に、公園の「デザイン」のみを**話し合うべきです。



ゼロベースでの議論は不要です。

4

旧若杉小学校は特定左派勢力から狙われています。

ワークショップでは、ゼロベースで議論を始める、とのことでした。したがって、

地域住民の声が最優先される保証はどこにもありません。

岸本さとし杉並区長の熱心な支援者は、区公式イベントの場で「若杉小跡地に、男女平等推進センターを移転させてほしい。それが私の夢なの」と、大勢の区民の前で区長に堂々と要望をしています。

16年間、地域住民から一切出たことがないこうした要望が採用されてしまうかもしれません。

杉並区には、16年間ひたすら跡地活用を待ち続けてきた人たちの声を重く受け止めていただき、**地域住民の一切望まない施設ができることだけは、ないようにしていた**だかなくてははいけません。

これ以上、地域住民の声を、地域の希望を無視し続けることは、あまりにも残酷すぎます。

杉並を、取り戻す。

皆さまのご意見をお寄せ下さい。

杉並区議会議員

わたなべ友貴 事務所

〒167-0051 杉並区荻窪 5-18-11-202
電話 070-9041-1904 FAX 03-4243-3020
tomoki.suginami@gmail.com

URL: <http://tomoki-suginami.com>

わたなべ友貴

検索



〈プロフィール〉

- ・1984年9月25日生まれ(39歳)・ねずみ年・てんびん座・A型
- ・法政一高・法政大学法学部卒・法政大学法科大学院修了(法政に10年)
- ・東京都議会議員 早坂よしひろの秘書を7年間務める
- ・防災士・宅地建物取引士・趣味:ピアノ・洗濯・プロレス観戦

今後も、荻窪地域の皆様に寄り添い、区議会の場合皆様の声を届けてまいります。

